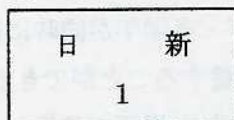


かるたとり大会競技規定

1 チーム編成

- (1) 選手は、男女自由とする。
- (2) 1チームの選手は、4名とする。(他に補欠1名) なお、けが等で出場できない者が増えても、2名以上の選手がいれば参加できる。
- (3) 部門を、高学年(6・5年)、中学年(4・3年)、低学年(2・1年)とする。
- (4) 選手は、胸に校区名と番号を明示したゼッケンをつける。(安全ピン等は禁止。)

(例)



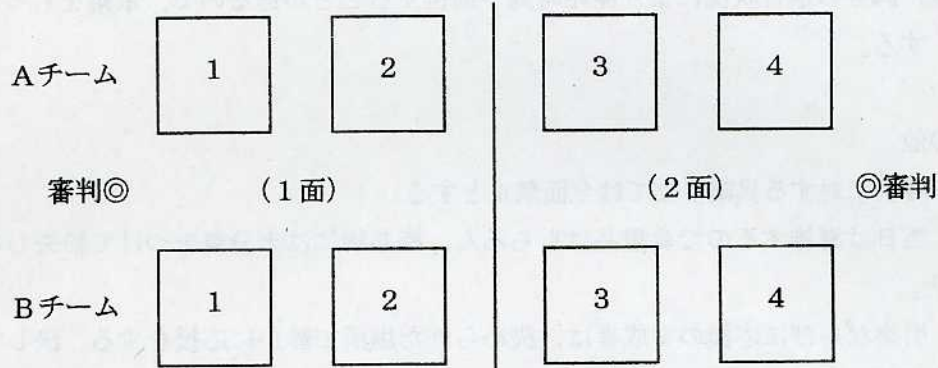
(5番は補欠とする。)

2 組み合わせ抽選

組み合わせ抽選は、事前に行う。

3 試合方法

- (1) 試合は、トーナメント方式で行う。なお、3位決定戦はしない。
- (2) 試合は、選手4名で、2名ずつ2面になって対戦する。(カルタは2組使用する。)



- (3) 選手は、正座し手を膝の上において読み上げを待つ。
(違反者は、1回休みとする。)
- (4) お手つき者は、1回休みとする。
- (5) 休みの者は、両手を頭の上において次の読み上げを待つ。
- (6) 相手と同時にカルタを押さえた場合は、そのカルタを裏返しにしておき、次を取った者の物とする。
- (7) カルタが残り5枚となった時、どちらかのチームからカルタを5枚追加して元の5枚を取り合う。

4 勝敗

- (1) 選手4名の合計枚数（取りカルタ）の多いチームを勝ちとする。
- (2) 両チームの合計が同数の場合は延長戦を行う。延長戦は、各チーム2名で1面を使って行い、先にカルタ5枚を取ったチームを勝ちとする。ただし、これは勝ち点（枚数）に加算されない。

5 試合の順序

- (1) 1・2回戦の試合は、原則として低学年・中学年・高学年ごとに行う。準々決勝以降の試合は、原則として低学年・中学年・高学年が同時に行う。
- (2) 試合途中で(22枚終了時)選手と補欠を交替することができる。
なお、交替する補欠は、各コートの決められた場所で待機し、係の役員に指示された時、すみやかに交替する。
- (3) 勝ったチームは係の役員の指示に従い、敗れたチームは退場する。
- (4) 敗者復活戦は、会場の都合で行わない。
- (5) 遅刻の場合は不戦敗
 - 1) 試合時間に遅れると不戦敗となる。
 - 2) 引率責任者は控室で選手を掌握しておき、試合に遅れないようにする。
 - 3) 試合の進行状況により開始時刻が前後することがあるので、余裕をもって集合する。

6 その他

- (1) 審判に対する異議申立ては全面禁止とする。
- (2) 当日は混雑するので貴重品はもちろん、持ち物には十分気をつけて紛失しないこと。
- (3) 引率ならびに応援の育成者は、決められた場所で静かに応援をする。決して、試合場ならびに本部席には立ち入らないこと。